
利尻富士町まち・ひと・しごと創生

総合戦略（素案）

第3期



令和8年3月

利 尻 富 士 町

第1 基本的な考え方

1. まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本的な考え方

国の新たな地方創生に関する総合戦略では、これまでの地方創生の取組と、それでもなお人口減少や東京一極集中の流れが進行している等の課題をふまえ、次の3つの政策目標(インパクト)と、それを実現するための国民・企業等の動きであるアウトカムを設定し、それらの実現に向けた施策を展開することとしています。

本町においても、国の基本的な考え方を踏まえ、第2期総合戦略に引き続き、「人口減少」と「地方創生」に向き合い、実効性が期待できる施策に取り組みます。

< 国の「地方創生に関する総合戦略」の概要 >

(1) 政策目標 (インパクト)

①強い経済

人口減少による労働力不足の中、地方経済の持続性の確保に向け、付加価値の低い産業構造を転換し、国内外の需要を地方に取り込み、「稼げる」地方経済を形成する。

②豊かな生活環境

人口が減少する中においても、地域において人々が安心して暮らし続けられるよう、必要な生活機能を将来にわたって維持・改善する。

③選ばれる地方

地方が生きがいややりがいを感じられる場として選ばれるために、地方に魅力を感じる若者や女性を増やす。

(2) アウトカム (国民・企業の動き)

①-1 地域における高付加価値型産業創出

○食、文化、芸術、自然、景観等の地域資源の活用による既存産業の高付加価値化と国内外の需要の地方への取り込み

○GX^{※1}・DX^{※2}等の新産業・イノベーションの拠点の立地など、各地域における高付加価値型産業の創出

①-2 地域の人材力強化

○デジタルスキル保有者の育成

○新たな価値を創造できる経営人材等、地域を担う人材の育成・確保

②-1 持続可能な生活インフラの実現

○公共交通、道路、上下水道等のインフラや買物等の暮らしに欠かせない機能の維持

②-2 地域の暮らしの満足感向上

○若者・子育て世帯や高齢者等、地域の多様な人々のニーズに即し、地域住民が生活に満足する社会保障や行政サービスの提供

③魅力が感じられる地方の実現

○魅力ある職場の創出、アンコンシャス・バイアス^{※3}を含む意識変革の推進等による地方の魅力向上

- ※1 エネルギーの安定供給・経済成長・排出削減の同時実現を目指し、産業や社会の仕組みを脱炭素型へ転換していく取り組み
- ※2 デジタル技術を活用して企業のビジネスモデルや業務プロセス等を根本的に変革すること
- ※3 「女性は感情的になりやすい」など、特定の人や物事に対して無意識に偏った判断をしてしまうこと

(3) 施策を展開する上での基本姿勢・視点

①人口減少を正面から受け止めた上での施策展開

当面は人口・生産年齢人口が減少するという事態を正面から受け止めた上で、人口規模が縮小しても経済成長し、社会を機能させる適応策を講じていく。

②若者や女性にも選ばれる地域づくり

若者や女性にも選ばれる地域づくりを、地域に関わる政策の基本的な姿勢・視点として重視する。

③異なる要素の連携と「新結合」

地域の食や伝統産業に、文化芸術、スポーツ、コンテンツやスタートアップを組み合わせるなど、異なる分野や領域に属する要素同士を従来にはなかった形で組み合わせる。

④AI・デジタルなどの新技術の徹底活用と社会実装

急速かつ飛躍的に発展するAIを始めとしたデジタル技術を徹底活用し、地域に展開させていく。

⑤都市・地方の共生関係の強化と人材循環の促進

都市と地方が相互に補完し合う共生関係を強めることで、日本全体の持続可能性を高めていく。

⑥好事例の普遍化（点から面へ、地域の多様なステークホルダーの連携）

これまでの地方創生の取組を通じて各地で生まれた優良な事例や、新たに創出される好事例を点で終わらせず、面へと広げる「普遍化」を進めていく。

2. 総合戦略の位置付けと計画期間

(1) 総合戦略の位置付け

この総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法第10条に基づく「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」として策定するもので、利尻富士町人口ビジョンを踏まえ、本町のまち・ひと・しごと創生に関する目標や具体的な施策などを定めた基本的な計画と位置付けます。

(2) 利尻富士町まちづくり創造総合計画との関係

利尻富士町まちづくり創造総合計画は、本町の最上位計画であり、町民や行政などに共有されるまちづくりの指針となるものです。

そのような総合計画の性格を踏まえ、人口減少時代に立ち向かい地域の活力を創生していくため、利尻富士町まちづくり創造総合計画と連動した取組みを進めます。

(3) 計画期間

国や道の総合戦略を勘案しつつ、効果の高い施策を集中的に実施していく観点から、計画期間は、2026（令和8）年度から2030（令和12）年度の5年間とします。

3. 推進体制

(1) わがまち利尻富士未来創生本部会議

将来の人口減少問題に対して、庁内の意識共有や施策の横断的・戦略的な事業展開を図るため、町長を本部長、副町長と教育長を副本部長、各課長等を構成員とする組織を設置し、地方創生に向けた取組みを推進します。

(2) 利尻富士町総合戦略策定委員会

まち・ひと・しごと創生を効果的・効率的に推進していくためには、住民、関係団体、民間事業者等の参加・協力が重要であることから、住民をはじめ、産業界や教育機関、金融機関、メディア等（産官学金労言）で構成する「利尻富士町総合戦略策定委員会」を設置し、総合戦略の方向性や具体案について、広く関係者の意見が反映されるようにします。

(3) 住民との協働による推進

住民と行政とが対等な良きパートナーとして互いを尊重し、適切な役割分担のもと、連携と協働を図りながら、地方創生に向けた取組みを進めていきます。

(4) 広域連携の推進

地方創生に向けた取組推進においては、国および北海道との連携施策を活用するとともに、近隣自治体や他市区町村等との広域連携が重要となります。

これまでも近隣自治体との一部事務組合の設置や宗谷定住自立圏構想などの取組みを進めてきましたが、さらに広域による効果的な取組みを進めていきます。

4. 目標設定と効果検証

(1) KPI※1に基づく進捗管理

総合戦略に掲げる施策の進捗度を客観的に把握するため、施策ごとにアウトカム指標を原則としたKPI（重要業績評価指標）を設定します。

(2) PDCAサイクル

総合戦略の各施策の進捗状況や効果の検証は、PDCAサイクルにより定期的に点検し、必要な見直しを行います。

効果検証にあたっては、「利尻富士町総合戦略策定委員会」の参画を得て行います。

※1 KPI(重要業績評価指標) Key Performance Indicator の略。政策ごとに達成すべき成果目標。

5. 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた施策の推進

利尻富士町まちづくり創造総合計画の基本構想では、『「町民が主役のまちづくり」を基本理念とし、住民と行政が共に協力し行動する「協働まちづくり」を進めていきます。そして、住民一人ひとりがゆとりと豊かさを実感し、子どもから高齢者までお互いに支えあい、笑顔で暮らせるまちづくりと、次世代に誇れる元気で安心なまちづくりを実現するために、利尻富士町が目指す将来像を定めます。』と提起しています。

全ての関係者の役割を重視し、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指して、経済・社会・環境を巡る広範な課題に統合的に取り組むというSDGsの理念は、この利尻富士町まちづくり創造総合計画の基本構想と共通するものであり、本総合戦略による取組を推進するに当たっても、地方創生の取組の一層の充実と深化につながるようSDGsの17の目標と関連性のある具体的な施策を紐付けて進めていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



第2 基本目標と施策

総合戦略では、人口ビジョンで示す将来展望の実現に向けた長期的展望に立ち、以下の4つの基本目標を設定し、達成に向けて取り組んでいきます。

基本目標1 地域特性を活かした産業を育て、安定した雇用を創出する

基幹産業である水産業や観光業などの地場産業の振興を図り、若い世代が安定的に就労できるような雇用環境の創出と、企業誘致の推進など、安心して暮らすために安定した所得を得られる環境づくりを推進します。

基本目標2 本町の魅力を発信し、新しいひとの流れをつくる

離島の特色を活かした優れた地域資源を国内外に広く発信し、観光客や移住者の増加を図るとともに、若者が島に誇りをもって島での営みを育むことができるような取組みを推進します。

基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

若い世代が、安心して結婚・出産・子育てができるよう切れ目ない支援を行い、安心して子供を産み育てられる環境づくりを推進します。

基本目標4 安全で安心な住み続けたいまちをつくる

町民誰もが将来にわたって安全で安心して住み続けられるよう、AIやIoTなどの未来技術も活用しながら、次代を担う子供たちや、まちを支えてきた高齢者にもやさしく安全で快適なまちづくりを推進します。

基本目標 1 地域特性を活かした産業を育て、安定した雇用を創出する

<数値目標>

- ・ 漁業生産額 18億円 (R12)
- ・ 養殖漁業新規着業者数 3戸 (R12)
- ・ 漁業新規就業者数 12名 (R12)

(1)元気な水産業づくり



本町の基幹産業である水産業は、地域経済を支える非常に重要な産業ですが、近年は従業者の高齢化、担い手不足、資源の減少などにより非常に厳しい経営環境にあって、多くの課題を抱えています。これらの課題を解決するため、漁業者をはじめ関係機関や団体等と一層連携を深め、漁業就業者の安定的な所得確保による経営体質の強化と、未来の水産業を支える担い手の育成・確保を推進します。

■具体的施策とKPI(重要業績評価指標)

具体的な施策や事業	K P I
<p>①つくり育てる漁業の推進</p> <p>うに・のな・なまこ等沿岸資源の維持と増大を図るための取組みを推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆幼稚仔保育場の整備、漁場の資源増大の取組推進 ◆ウニ・ナマコ・アワビ種苗放流や受精卵放流、適地移殖等の取組推進 	<p>■ 漁業生産額</p> <p>18億円</p>
<p>②養殖漁業の推進</p> <p>生産と所得の安定化を図るため、養殖漁業の育成を推進するとともに、作業省力化・効率化の取組を推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆コンブ等養殖漁業の推進 ◆新たな養殖漁業の開発推進 	<p>■ 養殖漁業新規着業者数</p> <p>3戸</p>
<p>③漁業担い手の育成・確保の推進</p> <p>漁業の担い手になろうとする意欲の喚起と就業後の定着化を図るため、各種支援による育成と経営の安定化を図ります。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆漁業のスタートアップに対する就業支援 ◆漁業者の雇用創出（拡大）の取組に対する支援 	<p>■ 漁業新規就業者数</p> <p>12名</p>

(2) まちの宝再発見



地域で産出される海産物や山菜等の付加価値の向上や創出、地産地消による利活用を推進し、新たな産業の創出を推進します。

■ 具体的施策とKPI(重要業績評価指標)

具体的な施策や事業	K P I
<p>①地域産品の利活用・商品開発の推進</p> <p>水産業や観光業、商工業者の連携による地域内の産品の活用方法等を再発見し研究するとともに、地域の環境を活かした新たな産業の創出を推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域産品における商品開発、ブランド化の推進 ◆伝統的な食品加工技術の継承 	<p>■ 利活用又は新商品開発</p> <p>4 件</p>
<p>②企業とのマッチングや企業の人材活用の推進</p> <p>雇用の場や新たな産業等の創出を図るため、企業等とのマッチングや企業の人材を活用した取組みを推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆雇用の場や新たな産業を創出するための企業等とのマッチングの機会創出の推進 ◆地域活性化起業人制度等、企業の人材活用による地域課題解決の取組推進 	<p>■ 企業等とのマッチングの場の創出</p> <p>5 件</p> <p>■ 企業の人材活用</p> <p>10 件</p>

(3) 求められるものをビジネスチャンスに



地域が持っている資源や、人材の活用により、新たな産業の育成や、町民が生活するうえで生じてくる需要をサポートするため、町内の人材活用等による新たな雇用の場を創出する取組みを推進します。

■ 具体的施策とKPI(重要業績評価指標)

具体的な施策や事業	K P I
<p>①人材活用システムの構築の推進</p> <p>通年によるマルチワークの仕組みを創出し、町内外からの人材確保や事業継続力の向上を図る体制の構築について、官民連携した取組みを推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆特定地域づくり事業協同組合の設立・運営支援による通年でのマルチワークの取組推進 	<p>■ 特定地域づくり事業協同組合の設立</p> <p>1 件</p>

基本目標2 本町の魅力を発信し、新しいひとの流れをつくる

<数値目標>

- ・観光客入込者数 200,000人 (R12)
- ・外国人延宿泊者数 5,000人 (R12)

(1)何度も訪れたくなる利尻島づくり



本町の観光業は、平成15年をピークに観光客入込数が年々減少していることから、観光資源の発掘や一年を通じた観光地づくりを進めるとともに、近年、増加傾向にある外国人観光客の誘致を積極的に展開するなど、観光メニューの開発とそれに携わる人材の育成や雇用の創出を推進します。

■具体的施策とKPI(重要業績評価指標)

具体的な施策や事業	KPI
<p>①人材育成の推進</p> <p>地域の自然や歴史文化等を活かした観光の担い手となる人材育成を推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆人材育成を推進するための養成制度の創設 	<p>■観光人材養成制度の創設</p> <p>1件</p>
<p>②利尻島ならではの「体験・滞在型」観光の推進</p> <p>観光ポイントを周遊し急ぎ足で島を去る「通過型」から、地域資源を活用した自然観察や歴史文化・産業の体験、離島交流、島で遊ぶ等「体験・滞在型」観光を推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域資源の再発見や利活用の推進 ◆体験施設や用具、体験プログラムの整備充実 ◆新しい島での過ごし方の提案 	<p>■平均滞在日数</p> <p>R6 = 1.32泊</p> <p>R12 = 1.5泊</p>
<p>③国内外観光客誘致の推進</p> <p>島の魅力を広く発信して、国内外からの誘客活動を積極的に展開するとともに、都市との交流促進を図りながら、さらなる誘客促進を図ります。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域連携の推進 ◆外国人受入環境及び情報発信等の整備推進 ◆着地型観光推進の取組 	<p>■年間観光客入込数</p> <p>R6 = 114,800人</p> <p>R12 = 200,000人</p> <p>■外国人延宿泊者数</p> <p>R6 = 3,769人</p> <p>R12 = 5,000人</p>

(2) まちはあなたを待っている



島暮らしの魅力を発信し、島での様々な暮らし方を提案するとともに、移住者の受け入れ体制の整備や出会いの創出を推進します。

■ 具体的施策とKPI(重要業績評価指標)

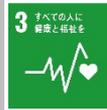
具体的な施策や事業	K P I
<p>① 移住・定住の促進</p> <p>島の魅力を感じ住んでみたいと思えるような新しい暮らしの提案をするなど、移住定住の取組みを推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 都市圏における移住・定住フェアの開催や相談会への参加によるマッチングの機会創出の推進◆ 住まいの環境整備、移住ポータルサイト基盤の整備による情報発信の強化、定住促進支援の検討◆ まちづくり会社（民間）の設立・運営支援◆ 移住支援制度の検討	<p>■ 移住フェア等開催・参加 年 3 回</p> <p>■ 施策による移住・定住者 1 0 戸</p>
<p>② 就業体験の促進</p> <p>若年層の U J I ターンを促進するため、就業体験できる体制の整備を推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 各産業分野等との連携によるワーキングホリデー、ワーケーション等を通じた就業体験の実施◆ 漁業就業体験「漁師道」の実施◆ 拠点整備を含めた就業体験受入体制の構築	<p>■ 就業体験受入件数 2 0 件</p>
<p>③ あたらしい出会いの創出</p> <p>広域的な出会いの場を演出する仕組みづくりや支援の充実を図ります。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 各種団体が実施する他の離島との地域課題解決のための活動支援の強化◆ 各種団体が実施する島民間の交流機会創出のための活動支援の強化	<p>■ 他の離島との連携 1 件</p> <p>■ 島民間の交流 1 件</p>

基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<数値目標>

- ・ 合計特殊出生率 1.800% (R12)
- ・ 出産子育て施策満足度 50% (R12)

(1) あたらしい出会いから宝の島へ



結婚・妊娠・出産・子育てへの一貫した支援の充実を図るとともに、若い女性が働く場所、住空間を整備することで、結婚・出産時の離島リスクの軽減、子育て環境の整備などを推進します。

■ 具体的施策とKPI(重要業績評価指標)

具体的な施策や事業	K P I
<p>① 離島出産リスクの軽減</p> <p>少しでも出産時の不安を解消するため、各種支援の充実を図り、安心して出産できるような体制づくりを推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 妊産婦通院交通費等の助成、妊産婦相談等出産支援の充実 ◆ 不妊治療・交通費等の助成 ◆ 出産祝い金の支給と子育て安心支援金の支給 ◆ 産後ケア事業等の展開検討 	<p>■ 妊婦健診受診率 100%</p> <p>■ 子宝度（出生率） R6 = 1.730 R12 = 1.800</p>
<p>② 子育て支援の充実</p> <p>島での子育て環境の充実により、子どもさんと楽しく暮らせるまちづくりを推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ ファミリーサポートセンター事業による一時預かりやコミュニティの創出 ◆ 通院時交通費の支援の充実 ◆ 小児医療費助成の充実 ◆ 通学支援金の支給 ◆ 子供用品の再利用の機会の創出 ◆ 放課後子ども教室など、青少年育成機会の充実 ◆ 教育に必要な経済的支援の充実と島づくり人材の確保 	<p>■ 出産施策満足度 R7 = 11% R12 = 50%</p> <p>■ 子育て施策満足度 R7 = 12% R12 = 50%</p>

基本目標4 安全で安心な住み続けたいまちをつくる

<数値目標>

- ・ 60歳未満の年代において、転出超過0
- ・ 平均寿命と健康寿命の差 男性：1.5歳、女性：5歳（R12）

(1)人がつながる誰にも優しく 快適なまちづくり



誰もが「利尻山」の麓、利尻富士町で将来にわたり住み続けたいと思えるよう、生活基盤となる住宅等の整備を推進し、住む人にやさしく安全で快適なまちをつくとともに、子供たちへ受け継ぐためのランドデザインを検討します。また、ゼロカーボンを推進し、環境にも優しい快適なまちづくりを目指します。

■具体的施策とKPI(重要業績評価指標)

具体的な施策や事業	KPI
<p>①まち全体のランドデザインに調和した街並みづくりと居場所づくり</p> <p>人口減少と高齢化が進む中で、町民が将来にわたり地域で安心して生活できるようなまちづくりを推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆景観に配慮した歩きたくなる街並みの整備 	<p>■交流の場の創出</p> <p>4事業</p>
<p>②空き家対策の推進</p> <p>高齢化に伴い空き家が増加傾向にあり、空き家等対策計画を策定し空家の利活用の促進と取壊し等に対する助成制度等の創設について推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆空き家等対策計画の策定及び空家取壊し（助成）制度の創設と利活用方法の検討 	<p>■空き家対策等制度の創設</p> <p>1件</p>
<p>③住宅確保対策の推進</p> <p>定住化を進めるため、適正な住宅機能を備えた民間賃貸住宅の供給促進とともに、公営住宅の計画的な建替えや改修による居住環境の整備を行い、多様な世帯が安心して住み続けられる住宅確保対策を推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆定住促進住宅の整備 ◆産業支援住宅の検討・整備 ◆公営住宅の建替えおよび長寿命化改修の推進 ◆民間賃貸住宅建設に対する助成制度の推進 	<p>■定住促進住宅等の整備・支援</p> <p>54戸</p>

<p>④遊休施設等の利活用の推進</p> <p>公共施設などの遊休施設等と町有財産（町有地）の有効活用を推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆遊休施設の利活用の推進 ◆既存施設の利活用の推進 	<p>■遊休・既存施設の利活用</p> <p>3件</p>
<p>⑤ゼロカーボンの推進</p> <p>地球温暖化対策実行計画の遂行により、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自然的社会的条件に応じた温室効果ガス排出の削減施策の推進 ◆ブルーカーボン生態系の保全による二酸化炭素吸収源の整備推進 	<p>■重点プロジェクトの実施</p> <p>10件</p>

<p>(2)島を愛するふるさとづくり</p>					
<p>地元愛を高めることで、島への思いを深め地元で暮らしたいと思える環境をつくるため、ふるさと教育やUターン環境の整備を推進します。</p>					
<p>■具体的施策とKPI(重要業績評価指標)</p>					
<p>具体的な施策や事業</p>			<p>K P I</p>		
<p>①ふるさと教育の推進</p> <p>児童期からふるさとの魅力発見のためのイベントの実施や自然・歴史文化などの学習機会を通じ、自ら学び未来を描く機会の提供など、学校との連携、地域人材を活用した「島が好き」の心を育てるための体制整備を推進するとともに、文化遺産の保存や継承等次世代の担い手を育てます。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆利尻山岳イベントの開催と高校生を対象とした利尻山ハイスクールの実施 ◆文化遺産の保存と継承 			<p>■島に住んでいたい度</p> <p>【高校生】</p> <p>R7 = 9%</p> <p>R12 = 50%</p> <p>【中学生】</p> <p>R7 = 12%</p> <p>R12 = 50%</p>		

②安心してUターンできる環境づくりの推進

町内での就職意向の意識向上を目的として、町内で将来就きたい職業への奨励や企業説明会の開催、新規着業者支援等の充実を図ります。

〔主な施策〕

- ◆マンパワー奨励（育成）事業の推進
- ◆新規事業開業の支援
- ◆民間事業者の新卒者採用促進制度の創設
- ◆高校生ジョブフェアの開催

■町内での就職率

【高校生】

R7 = 17%

R12 = 50%

(3)島でシャキッといつまでも



健康寿命の延伸と高齢者サービスを充実させ、健康づくりの推進で平均寿命と健康寿命の差の縮小と、明るく暮らせる高齢者サービスの拡大を図ります。

■具体的施策とKPI(重要業績評価指標)

具体的な施策や事業	K P I
<p>①健康寿命の延伸</p> <p>住み慣れた「しま」で、いつまでもいきいきと暮らすことができるよう健康づくりを推進します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆健康管理や生活習慣病の早期発見に向けた、特定健診、がん検診などの受診の促進 ◆健診結果説明会や特定保健指導など、健診事後の支援体制の充実 ◆後期高齢者健診の受診促進 ◆高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（介護・フレイル予防） ◆高齢者の通いの場の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ■特定健診受診率 <ul style="list-style-type: none"> R6 = 42.7% R12 = 50% ■平均寿命と健康寿命の差 <ul style="list-style-type: none"> R6 = 男性：1.7 歳 女性：7.5 歳 R12 = 男性：1.5 歳 女性：5 歳
<p>②高齢者サービスの拡大</p> <p>外出および通院支援や食事支援、買い物支援などの充実を図り、在宅で明るく元気に暮らせるサービスの拡充を目指します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高齢者等の交通弱者の支援を含めた公共交通体系の再編 ◆要介護・支援者等への外出支援および通院支援の継続ならびに充実 ◆配食（会食）サービスの充実 ◆ボランティアセンターの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ■公共交通体系の再編 1 件 ■高齢者支援の充実 後期高齢者 利用率 10% ■独居世帯への見守りを兼ねた配食サービスの実施 独居世帯 利用率 10% ■ボランティアサービス基盤の構築 1 件

(4)安心・安全なまちづくり



災害や犯罪被害の防止に向け、日ごろからの防災対策を推進するとともに、デジタル技術を活用した防災DXを推進し、安心・安全なまちづくりを目指します。

■具体的施策とKPI(重要業績評価指標)

具体的な施策や事業	K P I
<p>①防災対策の推進</p> <p>日ごろからの防災への備えをはじめ、災害発生時の対応や犯罪被害の抑止など、町民の生活を脅かす様々な事象に柔軟に対応できるよう、地域力を生かした安心・安全なまちの確立を目指します。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none">◆自主防災組織に対する活動支援の強化◆避難生活環境の改善推進	<p>■自主防災組織率</p> <p>R6 = 51%</p> <p>R12 = 100%</p> <p>■防災・減災に必要となる資器材の整備</p> <p>3件</p>
<p>②防災DXの推進</p> <p>災害時や山岳遭難にのみ対応可能なニーズに特化したドローン技術の活用を図ります。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none">◆民間事業者の技術を活用した災害対応の充実（オンラインによる遠隔操作）	<p>■スマートドローンの導入</p> <p>1件</p>

(5) デジタル・新技術の活用



AIやIoTなどの新技術を積極的に活用し、地域課題の解決や行政サービスの利便性向上を図るとともに、小中学校におけるICT教育の推進とデジタル人材の育成を進めます。

■ 具体的施策とKPI(重要業績評価指標)

具体的な施策や事業	KPI
<p>① Society 5.0の推進</p> <p>未来技術の活用事例(AI、ビッグデータ、IoT、自動運転、ロボット、ドローンなど)を取り入れ、地域課題の解決、地域の魅力向上を図ります。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自治体DXの推進による持続可能なサービスの提供 	<p>■ 未来技術の活用</p> <p style="text-align: right;">3件</p>
<p>② 書かない窓口サービスの導入</p> <p>住民窓口手続において、手書きで記入する申請書を、マイナンバーカードを活用し本人確認書類を読み取り自動印字されるサービスを導入することにより、町民の手続所要時間短縮等負担軽減を図ります。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆利用環境整備 ◆マイナンバーカード所有率の向上 	<p>■ 手続き所要時間短縮満足度</p> <p>デジタル化 500件</p>
<p>③ マイナンバーカードの離島割引利用</p> <p>マイナンバーカードを活用し、現在紙で発行している離島割引証(航路・航空路)をペーパーレス化することにより、町民の利便性向上を図ります。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆利用環境整備 ◆マイナンバーカード所有率の向上 	<p>■ ペーパーレスによる負担軽減</p> <p>離島航路…7,000枚相当 離島航空路…3,000枚相当</p>
<p>④ ICT教育の推進とデジタル人材の育成</p> <p>小中学校に配備したICT機器を活用した教育をより一層推進し、他地域との交流や生成AIの効果的な利活用を進め、校務DXの推進やデジタル人材の育成を図ります。</p> <p>〔主な施策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆授業等における生成AIの効果的な利活用や校務DXの推進 	<p>■ ICTの活用</p> <p style="text-align: right;">3校</p>

参考 総合戦略の施策と国の地方創生総合戦略の対応表

第3期利尻富士町まち・ひと・しごと創生総合戦略の施策	国の地方創生総合戦略の政策目標とアウトカム				
	強い経済		豊かな生活環境		選ばれる地方
	地域における高付加価値型産業創出	地域の人材力強化	持続可能な生活インフラの実現	地域の暮らしの満足感向上	魅力が感じられる地方実現
基本目標1: 地域特性を活かした産業を育て、安定した雇用を創出する	●	●			●
(1) 元気な水産業づくり	●	●			
①つくり育てる漁業の推進	●				
②養殖漁業の推進	●				
③漁業の担い手の育成・確保の推進	●	●			
(2) まちの宝再発見	●	●			●
①地域産品の利活用・商品開発の推進	●				
②企業とのマッチングや企業の人材活用の推進	●	●			●
(3) 求められるものをビジネスチャンスに		●			
①人材活用システムの構築の推進		●			
基本目標2: 本町の魅力を発信し、新しいひとの流れをつくる	●	●		●	●
(1) 何度も訪れたいくなる利尻島づくり	●	●			
①人材育成の推進		●			
②利尻島ならではの「体験・滞在型」観光の推進	●				
③国内外観光客誘致の推進	●				
(2) まちはあなたを待っている		●		●	●
①移住・定住の促進					●
②就業体験の促進		●			●
③あたらしい出会いの創出				●	
基本目標3: 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる				●	
(1) あたらしい出会いから宝の島へ				●	
①離島出産リスクの軽減				●	
②子育て支援の充実				●	
基本目標4: 安全で安心な住み続けたいまちをつくる	●	●	●	●	●
(1) 人がつながる誰にも優しく快適なまちづくり	●		●		
①まち全体のグランドデザインに調和した街並みづくりと居場所づくり			●		
②空き家対策の推進			●		
③住宅確保対策の推進			●		
④遊休施設等の利活用の推進			●		
⑤ゼロカーボンの推進	●				
(2) 島を愛するふるさとづくり		●			●
①ふるさと教育の推進					●
②安心してUターンできる環境づくりの推進		●			●
(3) 島でシャキッといつまでも				●	
①健康寿命の延伸				●	
②高齢者サービスの拡大				●	
(4) 安心・安全なまちづくり			●		
①防犯対策の推進			●		
②防災DXの推進			●		
(5) デジタル・新技術の活用		●	●	●	●
①Society5.0の推進			●	●	
②書かない窓口サービスの導入				●	
③マイナンバーカードの離島割引利用				●	
④ICT教育の推進とデジタル人材の育成		●			●

利尻富士町まち・ひと・しごと創生 総合戦略（第3期）

令和8年3月

発行

利尻富士町企画政策課

編集

〒097-0101

北海道利尻郡利尻富士町鷺泊字富士野6

TEL. 0163-82-1111（代表） FAX. 0163-82-1253（代表）
